



レジリエンス?と母の愛

学校長 池邊 貴康



5月7日(木)、2週間ぶりに登校してきた子どもたち、なぜかしら、とても活き活きとして見えました。そして久しぶりに子どもたちと向き合い、授業に臨む教職員の姿も輝いて見えました。友だちに会いたい、先生に会いたい、校庭で走り回りたい、勉強したい……この日を待ち望んでいた気持ちが爆発したかのように活気を帯びている学校……。「みんな学校が好きなんだなあ」と思うととてもうれしくなりました。

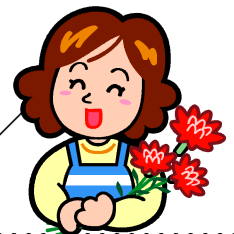
いくら花壇の花が咲き誇っていても、かわいいウサギがいても、校舎・校庭があっても、子どもがいない学校は、学校とは言えません。教育環境はもちろん大切ですが、子どもが主役、子どもあつての学校です。子どもの表情、姿、動きが見えることの素晴らしさ、子どもたちの笑い声、叫び声、「はい」という返事の声、「始めましょう」という揃った声、他にも様々な音が聞こえてきます。机や椅子がゴトゴトと動く音だって……なぜかしら心地よく聞こえます。そんなあたりまえのこと一つ一つに、学校という存在の大きさ・有り難さを改めて、五感で感じる良い機会になりました。「人生で無駄なことはない」と言われます。コロナウィルス感染防止・対策は、命を守るため最も大切なことですが、そのための休校も、また別の意味で大切なことに気付かせてくれたと思います。とにかく、5月11日からの学校再開……、子どもたちの大好きな学校生活が少しずつ戻りつつあります。

ところで、PHPの2月号：特集「凹んでも前を向く」の中に「レジリエンス」という言葉を見つけました。日本では、あまり聞き慣れない言葉ですが、不屈力とか回復力とか、立ち直り力とかという意味だそうです。私が偉そうなことは言えませんが、今の世の中に最も必要な言葉のように思えます。PHPの中で加藤諦三氏(早稲田大学名誉教授)が、「レジリエンスのある人は、自分で自分を励ますのが上手で、人生は必ずよくなると信じ、今の困難でなく、常に未来を見ている。体は今にあるけど、心は未来にある。」と語っています。なんとも、深い言葉です。学校再開とともに、活発に活動している子どもたちの様子を伺っていると、もしかすると、大人より子どもたちの方が、この「レジリエンス」を持っているのかもしれないと思うことでしたが……言いすぎでしょうか。

ところで今年は、コロナウィルスの影響からか、10日の母の日だけでなく、五月を丸ごと「母の月」と、そんな取組が全国で広がっていると聞きました。ここに「レジリエンス」を持っているであろう頼もしいお母さんについて、子どもが書いたこんな詩を紹介しておきます。

お母さんの「だ〜いじょうぶ。」

「だ〜いじょうぶ。」 / なぜかその言葉で心がすうっと落ち着く /
さっきまでのドキドキ虫も / くよくよ虫も /
「だ〜いじょうぶ。」のスプレーで / すべて逃げていく。 / 不思議な言葉。
でもね、だれでもいいってわけじゃないんだ。 / 母さんのかけてくれる /
「だ〜いじょうぶ。」なんだ。 /



もちろんお分かりでしょうが、「だ〜いじょうぶ?」と心配して聞いている言葉ではありません。子どもを安心させ、勇気づけてくれる最高の言葉「だ〜いじょうぶ。」なのです。お母さんの本心は、ドキドキハラハラかもしれません。でも子どもにはその表情すら見せず、明るく強く振る舞うお母さん。子どもにとって大きな存在のあったかあいお母さんの姿が浮かんできます。この子は常に心の安定が図られていることでしょう。「母の愛、なんとも深し」です。いや、これは母親に限らず父の愛でも同じでしょう。

今はまだ、コロナウィルス感染が治まったわけではありません。子どもたちに不安な思いをさせないためにも、学校では徹底して感染防止対策を徹底していきます。そして、明るい未来?楽しい学校生活が完全に戻ってくることを信じながらも、これからの社会をたくましく生き抜いていく子どもたち自身に「レジリエンス」を身に付けていくこと、それが自立につながっていくのではと思うことしきりです。

交通安全教室を実施 ～かけがえのない命を守るために～

4月15日(水)、子どもたちが安全に登下校し、交通事故の予防を実践できるよう、交通安全教室を実施しました。

当日は、始良市役所、始良警察署、そしてあいっ子見守り隊等地域の皆様方に御指導をいただきました。1～3年生は、道路や横断歩道の歩き方を中心に、4～6年生は、自転車の乗り方を中心に学習しました。特に、4年生は、この学習を終えたら道路で自転車に乗ることができると思って、真剣な表情で学習に取り組んでいました。

このように、学校では様々な機会に、学年に応じた指導をしています。しかし、子どもたちを見守ってくださっている地域や保護者の方々から、道路の横断や自転車の乗り方などで危険な場面があるという情報提供をいただくことがあります。お子さんは、大丈夫でしょうか。ぜひ問いかけたり見届けたりしていただきたいです。

統計によると、学校生活に慣れすっかり暖かくなってきた5月中・下旬頃の児童の交通事故は多くなるようです。毎日出かける前に言葉かけをし、帰ってきたら安全に過ごせたか振り返らせてほしいと思います。

「安心・安全」は始良小学校の最大の願いです。かけがえのない大切な命を自ら守る力を育成していきたいと思えます。



学校・家庭・地域が協力して子供の道徳性を高める「モラリティ・インブルーメント」に取り組んでいます

モラリティ・インブルーメント推進事業は、始良市全体で取り組んでいるもので、学校・家庭・地域が協力して、思いやりや感謝の心などの子どもたちの道徳性を高めていく働きかけを意図的・計画的に行っていくとする事業です。この一環として、本校も道徳性育成の研究・実践を進めており、令和3年2月10日(水)に実践発表会を開催いたします。

保護者の皆様や地域の方々にも広く支えていただいている本校ですが、今後も御意見をお聞かせいただく予定です。御協力をよろしくお願いいたします。



うさぎを飼いませんか？

本校では、うさぎをもらっていただける方を募っています。飼育委員会の子供たちの熱心な世話や地域の方の温かい御協力もあって元気な様子です。しかしながら、飼育小屋の広さや必要なえさや水の量、今後も増えることを考慮し、飼育するうさぎの数を減らしたいと考えております。



そこで、保護者・地域住民の方で1羽でももらい受けていただける方を募集しています。希望される方又はうさぎをほしがっている人をご存じの方は、まず始良小学校教頭(65-5655)までお電話をいただけないでしょうか。

1学期の主な行事予定

★現時点の予定であり、変更になる場合もあります。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、諸行事の日程や内容が変更になる場合があります。

土曜授業日(全10回) 1 1 : 4 5 頃下校	
① 4月11日(土)	⑥ 10月10日(土)
② 5月9日(土) 中止	⑦ 11月14日(土)
③ 6月13日(土)	⑧ 12月12日(土)
④ 7月11日(土)	⑨ 1月9日(土)
⑤ 9月12日(土)	⑩ 2月13日(土)

家庭訪問…夏季休業中の教育相談に振り替えて実施を検討中

- 5月20日(水) 検尿提出日(二次及び一次脱漏のみ)
- 5月22日(金) 眼科検診 プール清掃
- 5月27日(水)・28日(木) 5年生集団宿泊学習
→11月17日(火)・18日(水)に延期で計画
- 5月28日(木) 水泳学習開始基準日
- 6月1日(月)～6月12日(金) 教育実習(4名)
- 6月12日(金) 内科検診(4, 6年)
- 6月13日(土) 授業参観
→授業参観は、予定通り行るか検討中
- 6月24日(水) 内科検診(1年)
- 7月1日(水) 5・6年水泳大会, 学級PTA
- 7月2日(木) 3・4年水泳大会, 学級PTA
- 7月3日(金) 1・2年水泳大会, 学級PTA
→水泳大会に替えて通常の授業参観を行うことを含め、検討中
- 7月8日(水) 始良市教育委員会学校訪問
- 7月20日(月) 1学期終業式
- 7月22日(水) 市小学校水泳記録会(鴨池公園水泳プール)

